

早稲田大学 人間科学学術院 人間科学会 諸費用補助成果報告書 (Web 公開用)

申請者 (ふりがな)	塩田皐希 ( しおた さき )
所属・資格 (※学生は課程・学年を記載。卒業生・修了生は卒業・修了年月も記載)	人間科学部/学部 4 年
発表年月 または事業開催年月	2022 年 6 月
発表学会・大会 または事業名・開催場所	第 76 回 日本栄養・食糧学会大会
発表者 (※学会発表の場合のみ記載、共同発表者の氏名も記載すること)	塩田皐希
発表題目 (※学会発表の場合のみ記載)	皮膚の抗老化と UV 障害保護に関するイワヒバの機能性評価
発表の概要と成果 (抄録を公開している URL がある場合、「概要・成果」を記載した上で、URL を末尾に記してください。また、抄録 PDF は別途ご提出ください。なお、抄録 PDF は Web 上には公開されません。)	
<p>[発表の概要]</p> <p>本研究では、皮膚細胞の中でも表皮を形成し、人の美しさの最外殻を担うヒト角化細胞 HaCaT 細胞を用いて、日本や東アジアに分布するシダ植物、イワヒバの美容効果における機能性を明らかにすることを目的とした。研究の結果、イワヒバの水抽出画分において、HaCaT 細胞の増殖亢進効果を見出した。また、皮膚における大きなストレス源である UVB 障害からの保護作用を確認した。100%EtOH 抽出画分においては、エタノールからの保護作用が示唆され、皮膚のバリア機能向上におけるポテンシャルを見出した。</p> <p>[成果]</p> <p>イワヒバの機能性化粧品の有用素材としての可能性を見出した。今後はイワヒバの化粧品への応用に向けて、含有成分についての検討をしていくことが今後の課題である。</p> <p><a href="https://www2.aeplan.co.jp/jsnfs2022/img/common/abstracts_20220518.pdf">https://www2.aeplan.co.jp/jsnfs2022/img/common/abstracts_20220518.pdf</a></p>	

※無断転載禁止